



洋上風力発電浮体施工例

鑄造工場内キューポラ施工例

ラストフリーP




項目		内容				
液性		1液性				
容量		20kg				
色相		グレー				
比重(20℃)		2.56±0.10				
不揮発分		-				
乾燥時間	気温	5℃	10℃	20℃	30℃	
	指触	12時間	4時間	2時間	1時間	
標準乾燥膜厚		100 μm				
引火点		MSDSを参照				
発火点		MSDSを参照				

【開発・製造】

株式会社シールドテクス

〒577-0016
大阪府東大阪市長田西5丁目5番21号
TEL: 06-6746-0003 FAX: 06-6746-5588

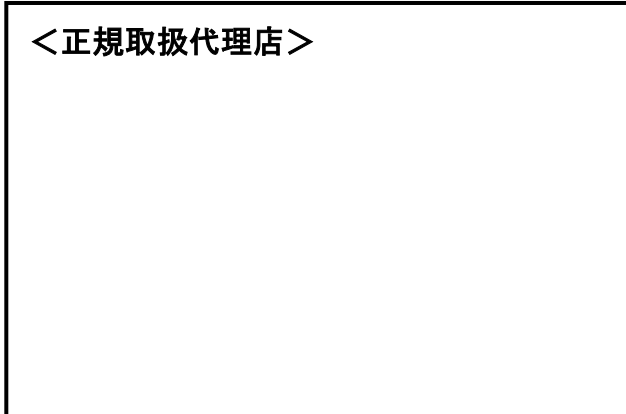
【総販売元】(設計・施工計画・施工管理・施工指導)

 広島化成株式会社

本社 管理本部 アーバンT・Pプロジェクトチーム
〒720-0802
広島県福山市松浜町2-2-11
TEL: 084-922-7207 FAX: 084-922-7280

(大阪営業所)
〒556-0006
大阪市浪速区日本橋東1-4-13
TEL: 06-6633-3901 FAX: 06-6644-3694

<正規取扱代理店>



開発・販売製品

RUSTfree® P [ラストフリーP]

RUSTfree® PEX [ラストフリーPEX]

※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

特許取得:特許第5170801号

国土交通省, 新技術情報提供システム(NETIS)登録

【技術名称】ラストフリー 2層工法 【NETIS登録番号】KK-120070-A

ライフサイクルコストで重防食塗装より優れる

無機系シリコーン樹脂防錆塗料

ラストフリーのご案内

橋梁工事



橋脚工事



鉄塔工事



鉄道軌道工事



水管橋工事



船舶工事



海浜公園工事



ラストフリーP ラストフリーPEX の特長



ラストフリーP (無機系シリコン樹脂防錆塗料 : 犠牲防食下塗塗料)

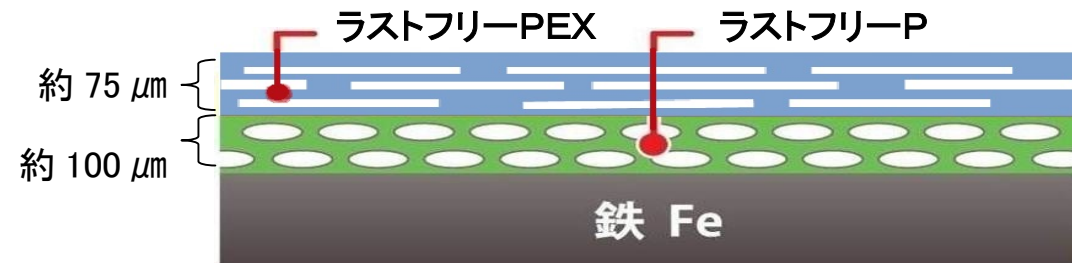
シリコン樹脂 + 亜鉛・アルミニウム粉末が主成分
 特徴 : 鉄と亜鉛・アルミニウムとの電位差により犠牲防食効果を発揮
 下地調整 : 1種ケレン(ブラスト)
 施工 : 1液型 スプレー/ハケ対応 塗布量 : 0.45kg/m² (理論値より算出)



ラストフリーPEX (無機系シリコン樹脂防錆塗料 : 遮断防錆上塗塗料)

シリコン樹脂 + アルミニウム粉末が主成分
 特徴 : シリコン樹脂の浸透性が高く、ミクロの粒子が強い遮蔽膜を形成(封孔作用)
 施工 : 1液型 スプレー/ハケ対応 塗布量 : 0.15kg/m² (理論値より算出)

特長① ラストフリーは薄膜で強力な防錆能力を発揮する!



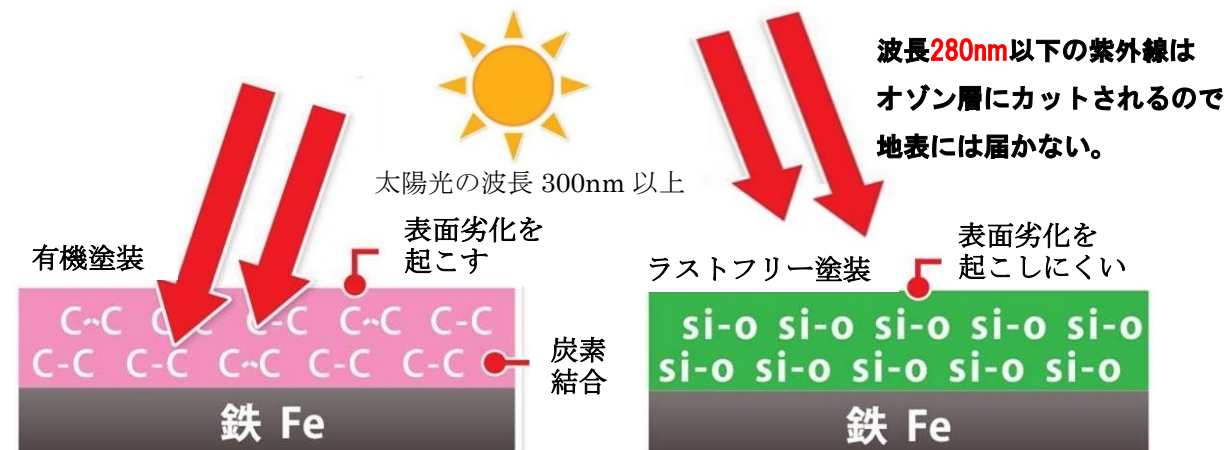
(1層目)ラストフリーP

主成分である亜鉛が、メッキと同様の犠牲防食作用により錆の発生を防ぐ。
 シリコン樹脂の鉄素地への高い付着力と遮蔽性により外部からの発錆要因(水分、酸素、塩分等)の侵入を防ぐ。

(2層目)ラストフリーPEX

1層目との高い親和性による付着性と遮蔽性により外部からの発錆要因の侵入を防ぐ。
 アルミニウム粉末の働きで外部からの発錆要因の侵入をブロック。

特長② ラストフリーは紫外線劣化を起こしにくい!



ほとんどの有機塗料(C-C結合)は280nm以上の波長領域に解離感度波長をもつため、紫外線の影響を受け表面劣化を起こす。

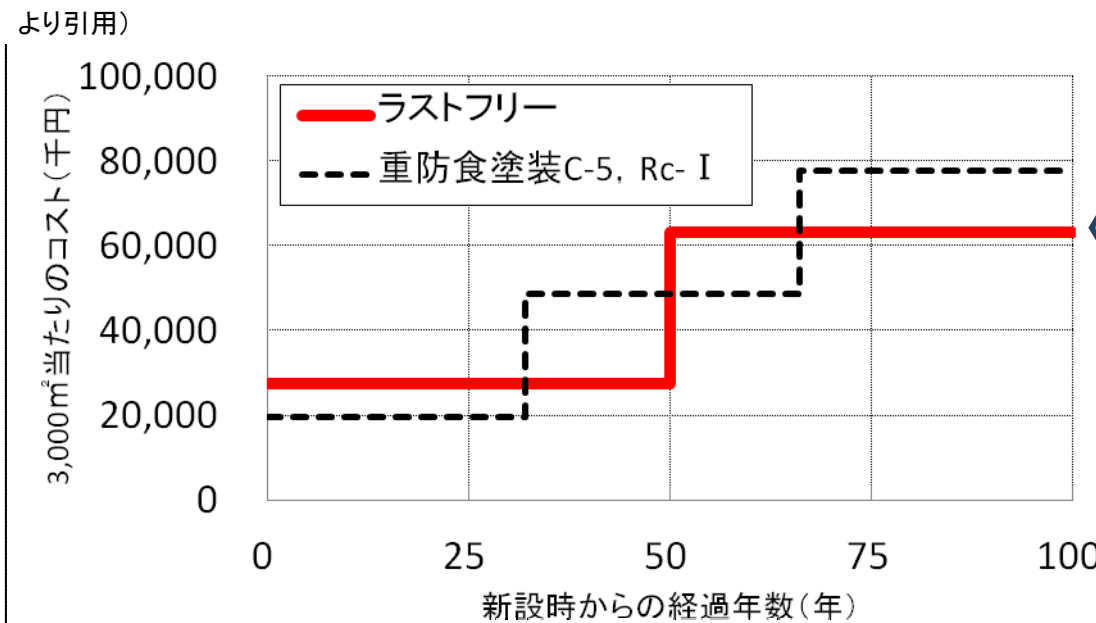
ラストフリー(Si-O結合主体)は紫外線領域ではほとんど解離感度波長をもたず、もしくは280nm以下の波長領域に解離感度波長をもつが波長280nm以下の紫外線はオゾン層にカットされるので地表には届かない。よってラストフリーは表面劣化を起こし難い。

特長③ ラストフリーは環境負荷が低い!

VOC 排出規制: BTXを含む一切の芳香族系有機溶剤が含まれておらず、VOC の発生が僅かなので低臭。

特長④ ラストフリーはライフサイクルコスト(LCC)に優れている!

耐用年数: ラストフリーを50年、重防食塗装C-5(新設)を32年、Rc-I(塗替え)を34年と仮定した場合。
 (C-5: 鋼道路橋新設塗装仕様一般外面塗装仕様、Rc-I: 鋼道路橋塗替え塗装仕様、鋼道路橋塗装・防食便覧(2005年12月)より引用)



100年間のLCCでラストフリーは重防食塗装C-5、Rc-Iに対して約19%のコストダウンを図れる。

特長⑤ ラストフリーは施工性に優れている!

- 1液性なので、現場で攪拌してそのまま塗布するだけ。
- 特別な工具を必要とせず、ハケ塗り、スプレー吹き of 施工性に優れている。
- ラストフリーPを塗布して約2時間後にラストフリーPEXを上塗り可能(気温20℃)。その後5~7日で完全乾燥。
- 重防食塗装C-5、Rc-Iの5層塗りと比較して、ラストフリーは2層塗りなので施工費削減、工期短縮が可能。



スプレー吹きによる塗布



ハケ塗りによる塗布